

## 福井県が所有する排水ポンプ車の概要

排水ポンプ車は、大雨による河川の氾濫や道路冠水の現場での排水作業等に活用。福井県では平成21年に初めて導入。排水時間の短縮や複数箇所での稼働を図るべく、令和元年6月に2台目を導入。

- 1) 保有台数：2台
- 2) 車両に排水作業に必要な機材（発電機、排水ポンプ、ホース等）を装備  
（排水ポンプは人力で設置・撤去）
- 3) 形式：水中モータ式
- 4) 排水能力：30 m<sup>3</sup>/分
  - ・標準的な消防車(2.8 m<sup>3</sup>/分)約11台分の排水能力
  - ・小学校25mプール(深さ110cm、横10m)の水を約9分で排水可能
 ※1 m<sup>3</sup>=1,000 L

1号車	2号車
	
平成21年度導入	令和元年度導入

### ◇主な使用事例

- ・令和4年8月 8月4日～5日の大雨（芳野川、鹿蒜川）
- ・令和3年7月 7月29日の大雨（志津川）
- ・令和2年6月 6月豪雨（大森川）
- ・平成30年7月 7月豪雨（和田川）
- ・平成29年10月 台風21号（荒川・和田川）
- ・平成25年7月 7月29日から30日の大雨（芳野川）

※主に河川の増水で内水被害が発生した住宅地等の排水作業で使用。

### 【お問い合わせ】

福井県土木部河川課  
TEL:0776-20-0480